

別表 既存ブロック塀等点検チェックリスト

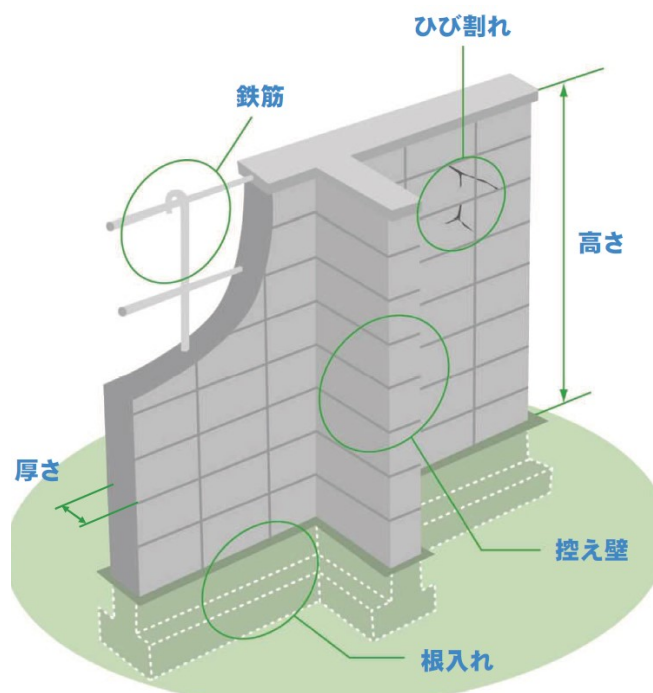
※構造別に以下の項目を点検し、1つでも該当しない項目があれば補助の対象となります。

1 コンクリートブロック造の塀の場合（鉄筋がある場合）

項目	基準	点検結果
① 塀の高さ	2.2m以下	
② 壁の厚さ	高さが2m以下の場合、10cm以上	
	高さが2mを超える場合、15cm以上	
② 控え壁	塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁がある(塀の高さが1.2mを超える場合)	
③ 基礎	コンクリートの基礎がある	
⑤ 傾き、ひび割れ	傾き、著しいひび割れや損傷等がない	
⑥ ぐらつき	人の力で簡単にぐらつかない	

2 組石造の塀の場合（石造、レンガ造、鉄筋のないコンクリートブロック造）

項目	基準	点検結果
① 塀の高さ	1.2m以下	
② 壁の厚さ	その部分から壁頂までの垂直距離の1/10以上	
④ 控え壁	塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁がある	
⑤ 基礎	コンクリートの基礎がある	
⑤ 傾き、ひび割れ	傾き、著しいひび割れや損傷等がない	
⑥ ぐらつき	人の力で簡単にぐらつかない	



出典：「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会パンフレット